

VI 整備新幹線の整備

新幹線（東海道・山陽・東北・上越・北陸・九州・北海道の各線）は、昭和 39 年の東海道新幹線開業以来、都市間旅客鉄道の主要部を担い、日本経済と国土の均衡ある発展に寄与してきました。

現在、全国新幹線鉄道整備法に基づき、整備新幹線の建設が推進されています。

また、整備新幹線の未着工区間における工事を円滑に実施するための調査などの建設推進高度化等事業を実施しています。

鉄道助成部（助成勘定）では、これらの事業を行う当機構の建設企画部（建設勘定）に対し、既設 4 新幹線を J R 本州 3 社に譲渡した収入の一部を原資とする事業資金と、国からの補助金の繰り入れを行っています。

1 整備新幹線の建設

<整備新幹線整備事業費補助、整備新幹線整備事業資金>

(1) 制度の概要

現在工事を進めている、整備新幹線3線3区間（北海道）[新函館北斗～札幌]、北陸[金沢～敦賀]、九州（西九州ルート）[武雄温泉～長崎]の整備事業に対し、その経費の一部を補助する。

（※ “事業資金” については、下記（2）④の（注）を参照）

(2) 制度の内容

① 補助対象

工事費（用地費及び本工事費）＋管理費＝事業費

② 補助率

【事業費補助】 定額（全国新幹線鉄道整備法に基づく法律補助）

“事業資金” 定額（JRからの収入）

③ 補助の仕組

【事業費補助】・“事業資金”		
国（公共事業関係費）・ 既設新幹線譲渡収入	地方公共団体	貸付料等収入
3分の2	3分の1	

④ 当初予算額の推移（単位：百万円）

年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
【事業費補助】	80,372	80,372	80,372	80,372	80,372
“事業資金”	16,300	16,300	16,300	-	-

（注）既設4新幹線（東海道・山陽・東北・上越）をJR本州3社（JR東日本・JR東海・JR西日本）に譲渡した収入（既設4新幹線譲渡収入）を原資とする“事業資金”を整備新幹線の建設等に充当している。

⑤ 問い合わせ先

鉄道助成部助成課 TEL 045-222-9134 FAX 045-222-9149

（参考）線区別事業費（令和6年度）

（単位：km、百万円）

線名等		線路延長	事業費
北海道新幹線	新函館北斗～札幌	211	206,000
	新青森～新函館北斗	149	60
北陸新幹線	金沢～敦賀	125	15,000
九州新幹線（西九州ルート）	武雄温泉～長崎	66	6,440
計		552	227,500

（注）当初予算ベース

2 未着工区間の調査等

<整備新幹線建設推進高度化等事業費補助金>

(1) 制度の概要

整備新幹線の環境影響評価、工事を円滑に実施するための調査、整備方策の検討に必要な調査等に必要経費に対して補助を行う。

(2) 制度の内容

① 補助対象

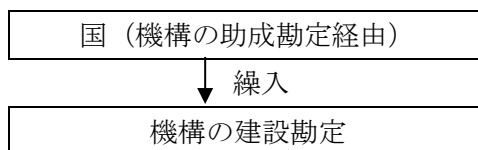
下記の調査等に必要経費

- ・北陸新幹線事業推進調査
- ・青函共用走行区間における新幹線列車の高速走行調査・開発
- ・経済設計調査等

② 補助率

定額（全額国費負担）

③ 補助の仕組



④ 当初予算額の推移（単位：百万円）

年 度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
予算額	1,438	1,400	1,432	1,538	1,603

⑤ 問い合わせ先

鉄道助成部助成課 TEL 045-222-9134 FAX 045-222-9149

(3) 事業の概要

未着工区間における所要の調査：設計施工法等調査、経済設計調査等

3 新線調査等

<新線調査費等補助金（都心直結線）>

(1) 制度の概要

都心—空港・郊外直結鉄道の調査に対し補助を行う。

(2) 制度の内容

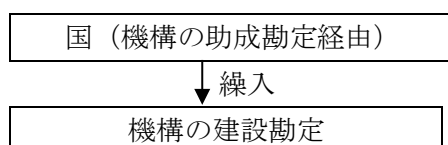
① 対象経費

都心—空港・郊外直結鉄道の整備に必要となる基礎資料等を作成するための調査に要する経費

② 補助率

定額（全額国費負担）

③ 補助の仕組



④ 当初予算額の推移（単位：百万円）

年 度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
予算額	0	0	0	0	0

⑤ 問い合わせ先

鉄道助成部助成課 TEL 045-222-9134 FAX 045-222-9149

(3) 事業の概要

現在実施中の事業はなし。

